



令和7年2月13日

各 位

会 社 名 鉄建建設株式会社
代表者名 代表取締役社長 伊藤 泰 司
(コード番号 1815 東証プライム)
執行役員経営企画本部副本部長
兼経営企画部長 岡部 義雄
(TEL 03-3221-2141)

会社組織の変更に関するお知らせ

当社は、下記のとおり組織変更することを令和7年2月13日の取締役会において決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 本社の組織変更（別図「令和7年4月1日付 会社機構図」参照）

- (1) 内部監査の品質向上とガバナンス体制の一層の強化および持続可能な成長を支える基盤強化を目的として、経営企画本部監査部を社長直轄の組織として独立した監査室を新設します。
- (2) 中期経営計画において、人的資本政策を社員の持続的成長、働きやすい職場の向上によりエンゲージメント向上を図ることとしており、人事・給与等の各種制度、ワークライフバランスやDE&Iを推進する部署との連携が不可欠であり、関係部署との連携強化を目的に人材開発室を管理本部に統合します。
統合に伴い、管理本部内に人材開発部を設けることとし、人事部の採用活動、研修の実施業務について人材開発部へ移管します。
- (3) 新たな企業価値の創出及び管理業務を統括管理し、農業、再生エネルギー分野、PFI・コンセッション事業等への取組強化・事業拡大を図るために新事業推進室を設け、取組を進めていました。いちご農園（コロコロいちごファーム）や小水力発電事業等、企画から事業執行段階へと移行してきたことから、新事業推進室を廃止し、平成31年3月時点の体制へ戻し、経営企画本部に新事業推進部を設置します。
- (4) 建築工事の取組案件と概算・積算見積の検証を行い、受注の可否の助言や受注後の予算管理の指導強化を目的に東日本コストマネジメント部、西日本コストマネジメント部（以下、2部を東西コストマネジメント部とする）、鉄道工事コストマネジメント部を新設しました。しかしながら、一般工事における受注前の業務に関して、東西コストマネジメント部と建築プロジェクト部において重複していたことから、効率化を目的にこれら3部をコストマネジメント部に統合します。
また、売上生産性向上にむけて現場業務の20%効率化を目標とし、その実現にむけた施策の一つに現場の集中支援体制の構築を掲げました。今回、現場の施工段階における生産

性向上を目的に、現業部門への組織的な支援組織として集中支援部を新設します。

- (5) 経営効率の向上と人的資本の最適化を図るため、東関東支店を千葉営業所に、横浜支店を横浜営業所に改編します。

以 上